

## 文化イベントの開催について

夏から秋にかけて文化イベントを開催することで、まちなかに賑わいと活力を創出し、誰もが文化芸術に親しむことができる環境の充実につなげる。

### 1. わくわく子ども文化祭

小中学生を対象に気軽に文化体験ができる機会を創出

#### (1) 音楽文化体験

期 間 令和7年7月13日（日）

会 場 金沢歌劇座

内 容 箏や三味線、和太鼓などの和楽器演奏体験及び  
バイオリンやフルート、トランペットなどの洋楽器演奏体験  
15講座（事前申込制、無料）



#### (2) 伝統文化体験

期 間 令和7年11月29日（土）、30日（日）

会 場 しいのき迎賓館

内 容 加賀宝生、金沢素囃子、茶道、生け花、和菓子作りなどの体験  
16講座（予定）  
（事前申込制、1講座300円 ※当日参加可能な無料講座あり）



## 2. 金沢アカペラ・タウン2025

学生が主体となったアカペラの祭典を開催

期 間 令和7年8月23日(土)、24日(日) ※22日(金)交流会

会 場 ストリートステージ：金沢市中心部の8会場

(予定)

(市役所庁舎前広場、金沢駅もてなしドーム、  
片町きらら広場、香林坊アトリオ広場、  
東別院山門前、近江町いちば館広場、  
金沢学生のまち市民交流館、  
新 明治安田ヴィレッジ金沢)

新 公開リハーサルステージ：旧日本銀行金沢支店建物前面スペース

魅惑の生声ストリート：香林坊地下道

アカペラ・コンクール：石川県文教会館

ファイナルステージ：しいのき緑地

新 金沢アカペラ・タウン2025交流会：市内ホテル

参加団体 128グループ(昨年度：118グループ)



## 3. 全国学生大茶会2025

全国から招聘した大学茶道部の学生による茶会を開催

期 間 令和7年8月30日(土)、31日(日) ※29日(金)交流会

会 場 金沢市中心部の茶室等11会場

(予定)

(松涛庵、旧中村邸、耕雲庵、閑清庵、松声庵、旧園邸、旧高峰家、  
玉泉庵、時雨亭、しいのき迎賓館(しいのきプラザ)、

新 明治安田ヴィレッジ金沢)

新 「夜の茶会」：松涛庵、玉泉庵

夜の金沢の茶室の魅力を体感する機会を創出

新 全国学生大茶会2025交流会：市内ホテル

参加校 27校、参加人数292人(予定)(昨年度：23校、参加人数250人)



#### 4. 金沢 JAZZ STREET 2025

市民が支えるジャズイベントとして、世界に誇れるジャズの祭典を開催  
期 間 令和7年9月13日（土）～15日（月・祝）

##### （1）前夜祭レセプションライブ

日 程：9月12日（金） 会 場：いしかわ四高記念公園

##### （2）まちかどジャズライブ

プロ、アマチュア、学生等ビッグバンドによる無料コンサートを開催

日 程：9月13日（土）～15日（月・祝）

会 場：金沢市中心部の9会場

（いしかわ四高記念公園、尾山神社、第二本庁舎、片町きらら広場、  
新天地特設ステージ、近江町いちば館広場等）



金沢美大生が作成したメインビジュアル

##### 新（3）国際交流コンサート（国際交流ジャズステージ2025）

海外からのミュージシャンと日本のミュージシャンで編成されたバンドによるコンサートを開催

日 程：9月14日（日） 会 場：金沢市文化ホール

##### （4）能登復興支援特別ステージ

ジャズを通して能登の復興を支援するための特別ステージを開催

日 程：9月13日（土）～15日（月・祝） 会 場：金沢市役所庁舎前広場

##### （5）スペシャルコンサート

国内外で活躍するアーティストや国内トップクラスの大学生ビッグバンドによるコンサートを開催

日 程：9月13日（土）～15日（月・祝） 会 場：北國新聞赤羽ホール、金沢市文化ホール

##### （6）ジュニア・ジャズ・フェスティバル・in 金沢 2025

県内外の小中高生が集うジュニアジャズバンドの祭典を開催

日 程：9月15日（月・祝） 会 場：金沢市文化ホール

## 「文化振興に関する連携協定」の締結について

### 1. 概要

金沢市と BIPROGY 株式会社が相互に連携及び協力を行い、文化振興に関する取り組みを通じて、世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまちの実現に資することを目的として、連携協定を締結する。

### 2. 連携・協力する事項

#### (1) 文化振興事業の推進に関すること

- ・金沢アカペラ・タウンや全国学生大茶会等文化イベントへの事業協力

#### (2) 新しい文化体験の創出に関すること

- ・金沢アカペラ・タウン 2025 や全国学生大茶会 2025 において、アニメ等とのコラボレーション企画の実施を予定

#### (3) 文化イベント開催時等における循環型社会の実現に向けた取り組みに関すること

- ・フードロス削減ボックス（※）の設置  
7月上旬～ 金沢市民芸術村オープンスペース（PIT3）に設置  
ボックスの筐体にラッピングを施すことで文化イベントを PR

#### (4) その他本協定の目的を達成するために必要な事項

### 3. 協定締結式

- (1) 日 時 令和7年7月25日（金）11:00～
- (2) 場 所 金沢市役所第一本庁舎4階 市長応接室
- (3) 協定締結先 BIPROGY 株式会社 北陸支店

※フードロス削減ボックス：

食品メーカー等から仕入れた消費・賞味期限間近な食品を通常より安い価格で販売する無人販売機

先行事例：新潟県、京都府、船橋市、台東区 等

#### ■筐体ラッピング例



## 金沢市民芸術村リニューアル基本構想検討委員会の設置について

金沢市民芸術村は、開村から約30年、建築当初から概ね100年を迎えることから、文化芸術活動を支えてきた市民芸術村の継承に向け、施設の長寿命化や子どもたちが文化芸術に触れる機会を提供できる新たな施設の整備を含むリニューアル基本構想の策定に向けた検討会を設置する。

### 1. 委員構成（9人）

| 分野    | 委員     | 所属等                 |
|-------|--------|---------------------|
| 芸術・学術 | 青木 千絵  | 金沢美術工芸大学 准教授        |
| 芸術    | 大場 吉美  | 一般財団法人石川県美術文化協会 理事長 |
| 邦楽    | 木村 陽子  | 金沢素囃子子ども塾 運営委員長     |
| 芸術    | 小中 寿一郎 | 一般財団法人石川県芸術文化協会 理事長 |
| 音楽    | 新谷 美樹夫 | NPO法人 金沢JAZZ連盟 副理事長 |
| 芸術    | 戸丸 彰子  | 朗読家                 |
| 音楽・学術 | 直江 学美  | 金沢星稷大学 教授           |
| 建築・学術 | 水野 一郎  | 金沢工業大学 名誉教授         |
| 建築・学術 | 宮下 智裕  | 金沢工業大学 教授           |

(50音順、敬称略)

2. 今後の予定 令和7年7月1日(火) 第1回検討委員会（新施設に求められる機能、既存施設の利便性・機能性の向上など）  
年度内に計3回程度開催し、リニューアル基本構想を取りまとめ

## 平木氏庭園・山田氏庭園の国登録記念物（名勝地関係）登録について

国の文化審議会は、令和7年6月20日に、金沢城下町と歴史的用水に由来する平木氏庭園、山田氏庭園を登録記念物（名勝地関係）に登録するよう、文部科学大臣に答申し、年内にも登録される予定である。

### 1. 平木氏庭園

所在地：菊川1丁目363番1ほか

面積：86.38㎡

作庭年代：江戸時代末

概要：藩政時代の武家（足軽）居住地に位置する。敷地に隣接する鞍月用水から取水した玉石積みのせせらぎ、雪見灯籠、クロマツやサツキ等の植栽が配されている。

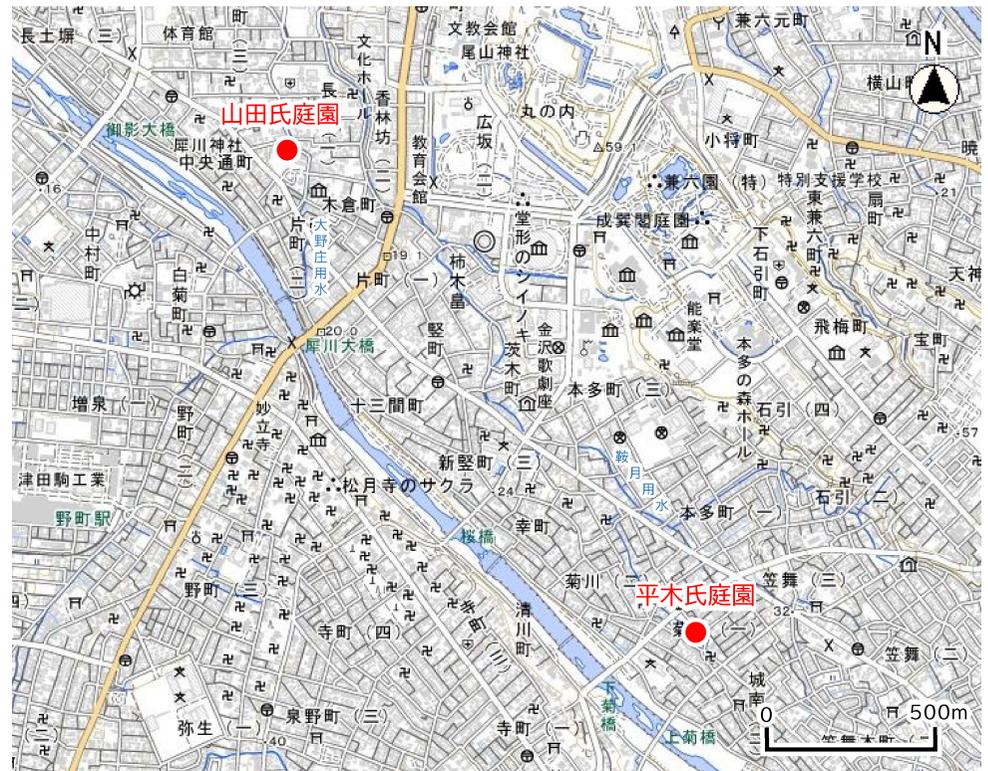
### 2. 山田氏庭園

所在地：長町2丁目49番

面積：170.71㎡

作庭年代：昭和初期

概要：藩政時代の武家（平士）居住地に位置する。住宅前面の前庭と背後の広々とした主庭に分かれる。前庭は地区を流れる大野庄用水から取水し、石組を配した池に導く。主庭は平庭で、灯籠や蹲踞、飛石や枯流れ等が配されている。



平木氏庭園・山田氏庭園 位置図

■ 平木氏庭園



遠景



鞍月用水と庭園



住宅座敷軒先からの眺め

■ 山田氏庭園



遠景



前庭 用水を引き込んだ池と雪見灯籠



主庭 配石と枯流れ

## かなざわ新町家ガイドブックの公開について

### 1. 背景

金澤町家について、保存・活用に向けた各種施策の実施により、その減少推移は近年緩やかになったものの、今なお年間約100棟のペースで減少しており、金澤町家に根差した文化的景観（歴史と伝統を反映した人々の生活や風情、情緒、佇まい等）が失われつつある。

引き続き金澤町家の保全・活用の推進を図る一方で、「かなざわ新町家」の普及をとおして、旧城下町のまちなみ景観の向上、生活の知恵や和の文化の継承・発展、持続可能なまちづくりに努めていく。

### 2. かなざわ新町家とは

金澤町家の知恵や特徴を取り入れつつ、現代のライフスタイルにも対応し、金澤町家と共存して金沢のまちなみ景観を形成する住宅のこと。

### 3. かなざわ新町家ガイドブック（次ページ参照）

建築主、設計者、住宅供給事業者などに向け、かなざわ新町家のめざすこと、設計の際のポイント、設計事例などをとりまとめたもの。

### 4. 今後の予定

金沢市公式ホームページにて令和7年6月24日より公開。

- ・かなざわ新町家ガイドブック
- ・設計事例イメージ動画

令和7年度内 かなざわ新町家の普及促進チームの設立  
(構成メンバー：一般社団法人 石川県木造住宅協会等)



かなざわ新町家ガイドブック



設計事例イメージ動画



金沢市公式YouTube  
掲載ページ

概要版・金沢市

# かなざわ新町家 を考えよう

金澤町家の知恵を活かした  
これからの住まい

金沢にあう  
住宅とは？

どんな住まい方  
をしたい？

まちでの  
居住の魅力は？

金沢の歴史文化  
の価値は？

金沢ならではの  
豊かな暮らしは…

人やまちとの  
つながりは？

## Q1 「かなざわ新町家」とは？

金澤町家の知恵や特徴を取り入れつつ、現代のライフスタイルにも対応し、金澤町家と共存して金沢のまちなみ景観を形成する住宅です。

金澤町家：金沢市内にある昭和25（1950）年以前に建てられた伝統的な構造、形態、意匠を有する木造建築物（寺院、神社、教会などは除く）

## Q2 かなざわ新町家がめざすことは？

**現状** 金澤町家が毎年100件近く減失 解体の理由：ライフスタイルの変化、相続問題など

**課題** まちなみの不連続／金澤町家に根ざした文化の消失／地域コミュニティの希薄化

**普及** 金澤町家の知恵や特徴を取り入れた  
かなざわ新町家の建築

**強化** 金澤町家の  
保全・活用の推進

詳しくはこちら

### ～古き良き文化を活かし 持続可能な未来に向けて～

金澤町家は、金沢の歴史的な趣きを醸し出す建物であるとともに、金沢の気候風土に合わせた生活の知恵や歴史とともに培った文化が凝縮されています。その金澤町家の知恵や特徴を取り入れつつ、現代のライフスタイルやニーズにも対応する「かなざわ新町家」の建築により、金沢のまちなみ景観の向上、生活の知恵や和の文化の継承・発展、持続可能なまちづくりにつながります。

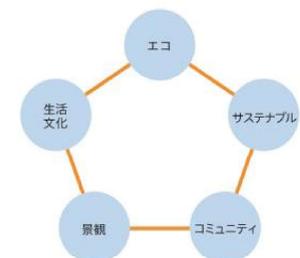
### 現代生活に活かしたい金澤町家の良い面

金澤町家には、現代の生活においても安全・快適に過ごすための知恵が多く散りばめられています。

- ・自然に寄り添ったエコな住まい方
- ・長く住み続ける工夫
- ・インフラの整ったまちに集住する利便性の高い暮らし

- ・SDGs
- ・コンパクトなまちづくり

今後の社会ニーズにも  
対応します。

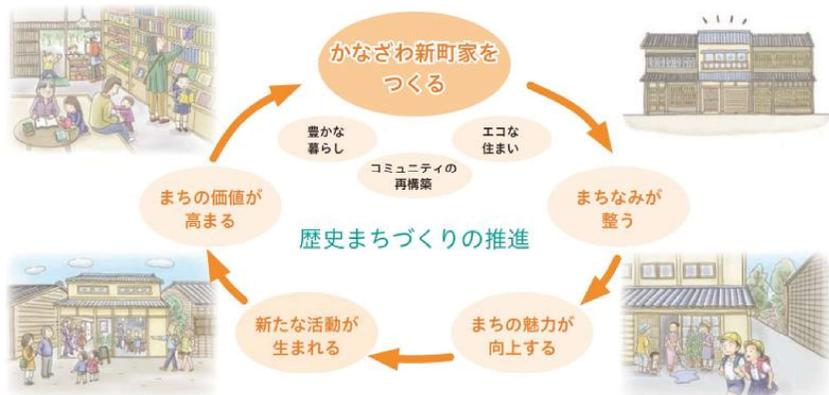


# Q3

## かなざわ新町家に住むってどんなこと？

自身のライフスタイルやニーズに応じた住み心地の良い住まいにするだけでなく、金澤町家の生活の知恵を取り入れ、文化を楽しみながら豊かに暮らすことにつながります。

かなざわ新町家の建築により、まちなみが整い、まちの魅力が向上することで、人が集まり、新たな活動や仕事生まれ、まちの価値がさらに高まるといった好循環も期待できます。



### かなざわ新町家の6つの指針

外観のみの金澤町家らしさにとらわれず、自由な発想で金澤町家の知恵を取り入れながら、古き良き文化を継承し、さらに、現代版に発展させ、まちでの居住をより魅力的なものにしていきましょう。

| 指針   | 設計のポイント  | 指針  | 設計のポイント   |
|--|--|---|---|
| <b>指針1</b><br><b>まちに住まう</b><br>多様な住まい方と人との交流を楽しむ     | ① 空間の連続性に配慮する<br>② 交流を楽しむ空間をつくる<br>③ まちの気配を感じる | <b>指針4</b><br><b>四季を楽しむ</b><br>季節を感じる工夫をする      | ① 四季を感じる庭と眺める場所をつくる<br>② 季節のものを飾れる場所をつくる<br>③ 季節に応じたしつらえにする |
| <b>指針2</b><br><b>まちなみにとけこむ</b><br>地域の特性を踏まえてデザインする   | ① まちの地割を活かす<br>② まちなみをつなぐ<br>③ まちの歴史を継ぐ        | <b>指針5</b><br><b>長く大切に使う</b><br>長く住み続けられるよう工夫する | ① 長く住まう工夫をする<br>② 自然素材の質感・変化を楽しむ<br>③ 木を使う・木を活かす            |
| <b>指針3</b><br><b>環境に配慮する</b><br>地球環境に寄り添い、省エネで健康に過ごす | ① 風や光をコントロールする<br>② 雨や雪に対応する<br>③ 涼しさを演出する     | <b>指針6</b><br><b>和を嗜む</b><br>匠の技を取り入れ、生活文化を楽しむ  | ① 床座での生活を楽しむ<br>② 匠の技を楽しむ<br>③ 伝統的な生活文化を楽しむ                 |

### 設計事例

## 狭い敷地で、まちに根ざした生活ができる店舗併用住宅

旧町人地

#### 設計のコンセプト

夫婦の職場と住居併用の建物で、まちに根ざした生活を送れます。1・2階とも道路に面した部分は職場スペース、奥は住居スペースとし、その間には緩衝空間として、職・住どちらにも利用可能な和室でつなぎ、コンパクトな建物ながら、多様な住まい方ができます。

#### 住み手の設定

2人家族（夫40代 2階で設計事務所を経営/妻40代 1階で店舗を経営）



※本編では、他の事例もご紹介しています。

### 金沢市文化スポーツ局歴史都市推進課

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL:076-220-2208 FAX:076-224-5046 mail:trekishitoshi@city.kanazawa.lg.jp



令和7年3月作成

## 金沢市部活動地域移行検討協議会の開催等について

国の「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」（令和6年8月設置）の議論等を踏まえ、本市における中学校の部活動の地域移行のあり方に関し、検討・協議するため、学校や地域・競技団体等の関係者で構成する協議会を下記のとおり開催する。なお、吹奏楽と合唱のモデル事業の実施などを受け、新たに文化部関係委員等を追加するとともに、休日における中学校運動部活動の段階的な地域移行に向け、ハンドボールに続き、バレーボールにおいて団体競技におけるモデル事業を実施し、課題を整理する。

### 1. 金沢市部活動地域移行検討協議会の開催について

- (1) 開催日時等 令和7年8月26日（火）15時～ 場所：全員協議会室
- (2) 委員 11名

| 区分        | 所属団体・役職                             | 氏名     | 新任 |
|-----------|-------------------------------------|--------|----|
| 学識経験者     | 金沢大学 人間社会研究域 地域創造学系 教授              | 佐川 哲也  |    |
|           | 金沢星稜大学 人間科学部スポーツ学科 教授               | 櫻井 貴志  |    |
| 学校関係      | 金沢市中学校長会 会長                         | 辰巳 豊   | 新任 |
|           | 新 金沢市中学校文化連盟 音楽部長<br>(石川県吹奏楽連盟 理事長) | 田中 一宏  | 新任 |
|           | 金沢市中学校体育連盟 会長                       | 上森 範人  | 新任 |
|           | 金沢市PTA協議会 副会長                       | 宮 貴之   | 新任 |
| スポーツ競技団体等 | 金沢市スポーツ協会 副理事長 兼 事務局長               | 筒井 昭好  |    |
|           | 金沢市スポーツ少年団 副本部長                     | 田中 敏雄  |    |
|           | 特定非営利活動法人 かなざわ総合スポーツクラブ 理事長         | 竹井 早葉子 |    |
|           | 新 公益財団法人 金沢市スポーツ事業団 理事長             | 高村 政博  | 新任 |
| 地域        | 金沢市公民館連合会 会長                        | 竹上 勉   |    |

### (3) 協議事項等

- ・国の「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」最終取りまとめ
- ・本市及び他都市の取組状況
- ・意見交換 「本市における部活動地域移行の方向性について」

## 2. バレーボール競技における運動部活動地域移行モデル事業の実施について

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| (1) 実施団体 | 金沢市バレーボール協会              |
| (2) 開始時期 | 令和7年8月(予定)               |
| (3) 実施場所 | 金沢市立紫錦台中学校               |
| (4) 対象者  | 当該学校の男子バレーボール部活動に所属する生徒等 |
| (5) 活動日  | 月4回程度(土曜日など)を予定          |
| (6) 指導者  | 金沢市バレーボール協会の指導者等         |

「文化スポーツ局報告案件ー7」

## 戸室スポーツ広場「遊びの広場」のリニューアルについて

第2次スポーツ施設整備計画（令和4年度～令和10年度）に基づき、施設の機能向上と安全対策を図るため、戸室スポーツ広場「遊びの広場」の大型斜面遊具の再整備を進めてきたが、工事が完了するので下記のとおり供用を開始する。

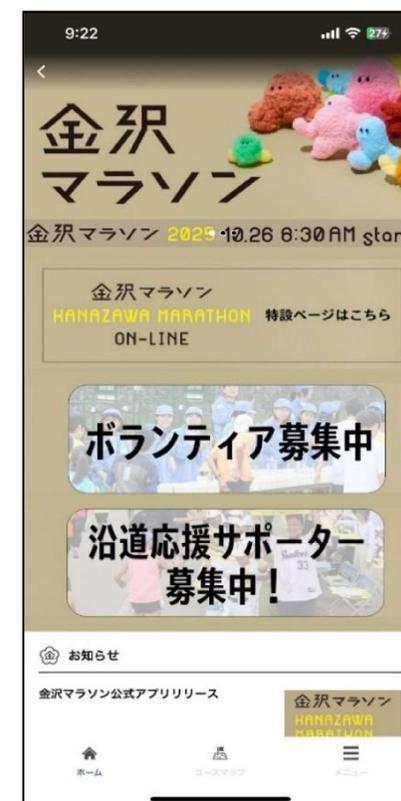
1. 供用開始日 令和7年7月2日（水）
2. コンセプト ～誰もが広く楽しめ、新たなコミュニケーションを生む空間～
3. 特徴
  - ・遊具広場のシンボルとなる大型複合遊具や年齢別に応じた遊具を設置
  - ・誰もが遊べるインクルーシブ遊具の導入  
（ベビーカーや車椅子でも遊べる砂場、バランスが取れない子供も使える椅子型ブランコ等）
  - ・休憩・見守りスペースを多く整備
4. プレオープンイベント
  - (1) 日時 令和7年7月1日（火） 午前11時～
  - (2) 内容 金沢市障害児通園施設ひまわり教室、地元保育園（みずほ保育園）を招待し、プレオープンイベントを開催（雨天時は中止）



## 金沢マラソン公式アプリの運用開始について

金沢マラソンを通じた地域の活力や一体感を醸成するツールとして、ランナーはもとより、ボランティアや沿道応援の皆さまへいち早く情報を発信するため、「金沢マラソン公式アプリ」の運用を開始しました。

- 1 運用開始** 令和 7 年 6 月 20 日（金）  
※「App Store」や「Google Play」からダウンロード（無料）
- 2 内 容**
  - (1) 金沢マラソン情報**
    - ・大会情報（大会概要、ゲスト、ファンランなど）
    - ・ランナー向け情報（イベント参加案内など）
    - ・ボランティア・応援者向け情報（募集・応援スポットなど）
    - ・交通規制情報、協賛企業情報 など
  - (2) 観光情報**
    - ・石川県及び金沢市の観光情報にアクセス
  - (3) 協力店舗で使用できるクーポン（10月に追加）**
    - ・まちなかへの誘客促進と飲食店等での消費喚起
  - (4) もてなしメッセでのスタンプラリー（10月に追加）**
    - ・もてなしメッセへの誘客と出展ブースでの体験等の促進
- 3 機 能**
  - (1) 情報発信したことを通知できるプッシュ機能**
    - ・重要な情報をユーザーに素早く届けるとともに、見逃しを防止
  - (2) コースを閲覧できるマップ機能**
    - ・コースマップに給水・給食所や関門等の拠点位置を表示



## 「栗崎地区復旧支援相談窓口」の設置について

令和6年能登半島地震により液状化被害が生じた栗崎地区において、液状化により移動した土地境界の確認作業や住まいの再建支援に関する相談に迅速かつきめ細やかに対応するため、6月30日（月）からものづくり会館に現地相談窓口を開設する。

- 1 開設場所** 金沢市ものづくり会館 2階会議室  
所在地：金沢市栗崎町4丁目80番地1  
電話：076-208-3085
- 2 開設日** 6月30日（月）13:00から開設（開設式：12:30～）
- 3 開設時間** 平日（月～金）：10:00～16:00  
第1・3日曜日：10:00～12:00（予約がある場合のみ開設）  
※相談は事前予約制とし、電話で申し込み
- 4 業務内容**
  - ① 地籍再調査の立会いなど**土地の境界確認**に関する相談、土地家屋調査士との調整などの進捗管理
  - ② 被災宅地等復旧補助制度など**住まいの再建支援**に関する相談・申請受付
  - ③ **液状化対策・道路復旧工事**などに関する相談
- 5 運営体制** 被災地区復旧推進室の職員を配置（2名程度）  
※相談内容（地籍調査、宅地復旧、道路復旧など）に応じて専門職員が対応
- 6 周知方法** 本市のホームページ  
栗崎未来共創通信（別添資料参照）

5月31日・6月1日

## 地籍再調査事業説明会を開催しました

今年度から実施する地籍再調査事業の説明会を、粟崎文化センターにて開催したところ、土地所有者約300人の方に参加いただきました。粟崎小学校周辺から着手し、令和9年度までの3ヶ年を予定しています。

### 《説明会での主な質問と回答》

- ・ 現況調査の立会いは隣の方と一緒にするのか。  
→立会いは土地所有者ごとに行い、土地家屋調査士がお話を伺います。
- ・ 土地所有者の費用負担はあるのか。  
→測量や登記費用は金沢市が負担しますが、立会いの際の交通費等は個人の負担となります。
- ・ 事業中は土地の売買ができないなどの制約があるのか。  
→土地の売買などに制約はありません。ご不明な点をご相談ください。



『6月30日 13:00～』

## ものづくり会館に復旧支援相談窓口を開設します

例えば  
こんな相談

- ・ 宅地復旧の支援制度の相談・申請がしたい
- ・ 地籍再調査や土地境界のことで相談したい
- ・ 液状化対策や家の前の道路復旧について知りたい

場 所：金沢市ものづくり会館2階

開設時間：月～金曜日(祝日除く) … 10時～16時

第1・3日曜日 … 10時～12時(予約がある場合のみ開設)

※相談は事前予約制とさせていただきます

予約方法：ご希望日時をご連絡ください。

連絡先 ⇒ ☎ 076-208-3085

予約受付 平日10時～16時

予約状況の確認はこちら →

粟崎地区復旧支援相談窓口 🔍



アクセス：



## 「金沢市震災対策アドバイザー会議」の設置について

### 1 目的

本年 5 月に公表された石川県地震被害想定調査結果を踏まえ、本市の地震被害想定を見直すとともに、地域防災計画（第 2 次）等をより実効性の高い内容に改定し、「災害に強いまちづくり」を推進する。

### 2 委員及びオブザーバー（全 10 人）

| 区分         | 氏名      | 役職等                             | 専門分野                   |
|------------|---------|---------------------------------|------------------------|
| 学識         | 越山 健治   | 関西大学 教授 ※金沢市防災アドバイザー            | 都市防災、復興計画、地域安全計画       |
|            | 田中 純一   | 北陸学院大学 教授                       | 災害社会学、環境社会学、災害復興論      |
|            | 宮島 昌克   | 金沢大学 名誉教授                       | 地震工学、ライフライン地震工学、上水道防災学 |
|            | 山岸 邦彰   | 金沢工業大学 教授                       | 耐震構造、地盤振動、環境振動、事業継続    |
| ボランティア     | 明城 徹也   | 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（認定 NPO 法人） | 事務局長                   |
| 地域代表       | 中川 一成   | 金沢市町会連合会                        | 会長                     |
|            | 竹上 勉    | 金沢市公民館連合会                       | 会長                     |
|            | 前 千代子   | 金沢市校下婦人会連絡協議会                   | 副会長                    |
| オブザーバー（行政） | 総務省 消防庁 | 国民保護・防災部 防災課、石川県 危機管理部          | 危機対策課                  |

### 3 審議内容

#### （１）地震被害想定を検証

石川県地震被害想定調査結果を踏まえた対策を要する事項の抽出・整理

#### （２）対策の検討

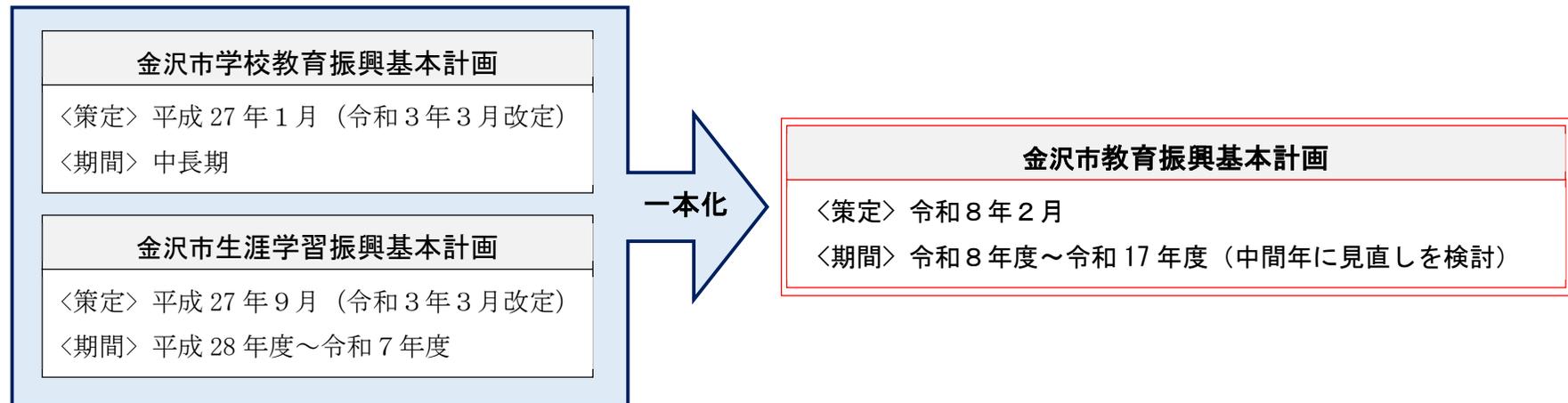
避難所のあり方、孤立集落対策、帰宅困難者対策、備蓄品目及び数量の見直し など

### 4 今後の予定

- ・ 令和 7 年 7 月下旬：第 1 回会議の開催（年度内に 3 回程度開催予定）
- ・ 令和 8 年 5 月下旬：防災会議にて地域防災計画（第 2 次）改定

## 金沢市教育振興基本計画の策定について

令和7年度末に「金沢市学校教育振興基本計画」が改定から5年が経過すること及び「金沢市生涯学習振興基本計画」の計画期間が満了することから、教育を取り巻く状況の変化や新たな教育課題等を踏まえた両計画の見直しに合わせ、より一層本市の教育行政に関する施策を一体的・総合的に推進することを目的に、両計画を一本化した「金沢市教育振興基本計画」を策定する。



＜主な教育を取り巻く状況の変化や課題等＞

- ・新金沢型学校教育モデルの構築
- ・学びの多様化学校の設置検討
- ・次期学習指導要領への対応
- ・部活動の地域展開の推進
- ・持続可能な社会の創り手の育成 など

## 1. 金沢市教育振興基本計画検討委員会

計画に定めるべき事項やその内容など、計画の策定に関する事項を検討するため、有識者や関係団体代表者で構成する「金沢市教育振興基本計画検討委員会」を設置。

【金沢市教育振興基本計画検討委員会委員】

(12人)

| 区分  | 氏名      | 所属・役職等              |
|-----|---------|---------------------|
| 学識  | 大谷 実    | 金沢大学人間社会研究域学校教育系 教授 |
|     | 桑村 佐和子  | 金沢美術工芸大学 教授         |
| 地域  | 竹上 勉    | 金沢市公民館連合会 会長        |
|     | 縄 寛 敏   | 金沢市子ども会連合会 会長       |
|     | 小杉 善文   | 金沢市スポーツ協会 副会長       |
|     | 能木場 由紀子 | 金沢市校下婦人会連絡協議会 会長    |
| 学校  | 青山 昌美   | 金沢市立小学校校長会 副会長      |
|     | 高橋 佐代子  | 金沢市立中学校校長会 副会長      |
|     | 西東 直人   | 金沢市立工業高等学校 校長       |
| 保護者 | 田村 藤江   | 金沢市PTA協議会 副会長       |
| 経済界 | 八木 圭一朗  | 金沢商工会議所 中小企業委員会 委員長 |
|     | 村本 宗一郎  | 公益社団法人金沢青年会議所 副理事長  |

任期：令和7年7月1日～令和8年3月31日

## 2. 計画策定スケジュール（予定）

- 7月16日 第1回検討委員会の開催（教育を取り巻く現状と課題の整理、計画策定概要の協議）
- 10月頃 第2回検討委員会の開催（計画骨子(素案)の協議）
- 1月頃 第3回検討委員会の開催（計画原案の協議）
- 2月頃 教育委員会議の開催（計画案の決議）、計画の策定

## 瑞芳高級工業職業学校との交流に係る視察について

台湾 新北市立瑞芳高級工業職業学校と金沢市立工業高等学校の生徒・教員による今後の交流を検討するため、施設や教育活動の内容について視察を実施する。

1 訪問日時 令和7年7月8日（火） 午前10時

2 訪問者 金沢市立工業高等学校 西東直人校長 他3名

### 3 今後の交流内容（予定）

○令和8年度に金沢市立工業高等学校の生徒・教員による交流団を派遣し、その後、相互の派遣による交流活動を実施

○主に土木科、建築科、機械科の教育活動を中心として、測量、木材加工、金属加工等の実習を通じた協働的な学びを深める。

### 【新北市立瑞芳高級工業職業学校（New Taipei Municipal Jui-Fang Industrial High School）】

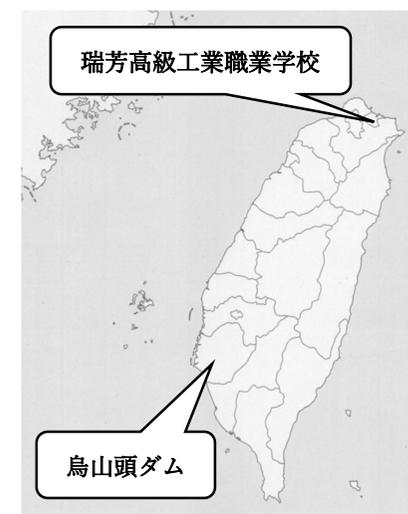
前身は、1934年（昭和9年）に設立された土木測量技術員養成所

日本統治時代の台湾で水利事業に尽くした八田與一技師が、台南市の烏山頭ダム完成後に

「台湾の発展には現地技術者の養成が不可欠」との思いから設立に関与

校長 はん たいしん  
潘 泰伸

生徒数約900人 土木、建築、機械、電気 等10学科



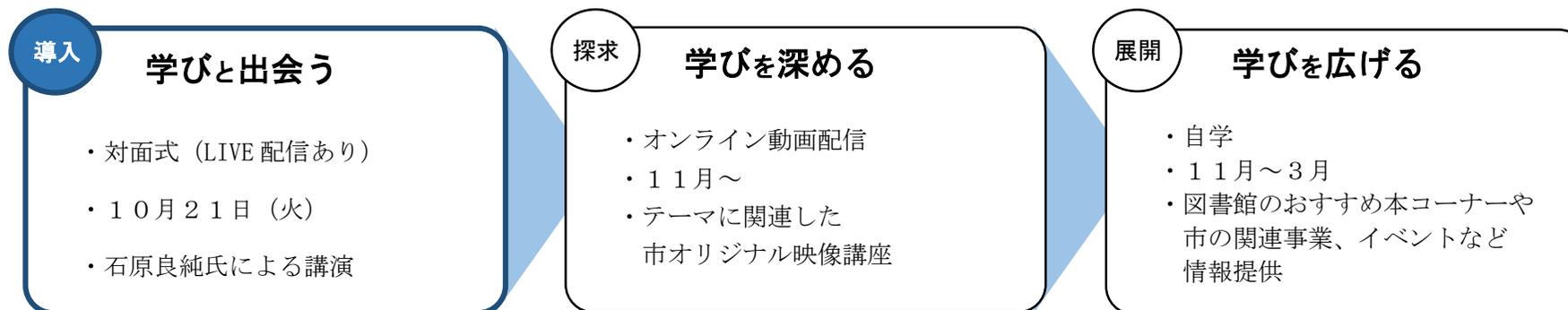
## 令和7年度かなざわ市民アカデミーについて

金沢が誇る地域文化や新たなジャンルから、テーマを一つ取り上げ、段階的に学ぶことができる生涯学習講座『かなざわ市民アカデミー』を開催する。

より多くの方に参加していただけるよう、対面とオンラインの併用により講演会を開催するなど、学ばれる方が時間と場所を選択し、学習を進めることができる流れとしている。

1 令和7年度テーマ つなぐ、未来へ。防災のチカラ。

2 かなざわ市民アカデミーの流れ



3 講演会内容・日程

|   |   |                                |             |
|---|---|--------------------------------|-------------|
| 日 | 時 | 令和7年10月21日 (火)                 | 18:30～20:00 |
| 会 | 場 | 金沢市文化ホール                       |             |
| 出 | 演 | 石原 良純 氏 (俳優・気象予報士)             |             |
| 定 | 員 | 760人 ※先着順                      |             |
| 受 | 講 | 料 1,000円                       |             |
| 申 | 込 | 期間 令和7年7月1日 (火) から9月30日 (火) まで |             |
| 申 | 込 | 方法 電子申請サービス、電話、メール             |             |
| 配 | 信 | 会場開催の様子を有料でLIVE配信 ※定員なし        |             |





# つなぐ、未来へ。 防災のチカラ。

演題 防災あれこれ  
～良純流！  
安心な暮らしの  
ヒント～

令和7年 **10月21日(火)** 18:30～  
20:00  
(18:00開場)

金沢市文化ホール

講師

石原良純  
さん  
俳優  
気象予報士

定員 760人(※先着順)

受講料 1,000円

## お申し込みはコチラから

申込  
期間

令和7年  
7月1日(火)～  
9月30日(火)まで

いつでも手軽に！

- 電子申請サービスをご利用ください。  
(クレジット決済・PayPay対応)
- 電話・メールでもお申し込みできます。  
かなざわ市民アカデミー申込ページ▶



ご自宅からでも！

LIVE配信  
あります

LIVE配信視聴料 1,000円

申込期間 令和7年  
7月1日(火)～10月14日(火)

かなざわ市民アカデミー申込ページから  
お申込ください。

お問い合わせ

〒920-0999 金沢市柿木畠1-1  
金沢市教育委員会生涯学習課

TEL 076-220-2441 FAX 076-220-2488  
✉ shiminac@city.kanazawa.lg.jp

詳しくは  
裏面を  
ご確認ください。

講師  
プロフィール

いしはら よしずみ

石原 良純さん（俳優、気象予報士）

1962年神奈川県逗子生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。松竹富士映画「凶弾」でデビュー。ドラマやバラエティー番組などで活躍する一方、1997年に気象予報士の資格を取得し、ウェザーキャスターも務め、お茶の間の人気を得る。2001年に出版された『石原家の人びと』（新潮社）はベストセラーとなり、作家としても注目を集める。日本の四季、気象だけでなく、自然環境問題や防災にも力を入れている。

申込  
方法

会場参加をご希望の方

① 金沢市電子申請サービスから申込 **おすすめ**

かなざわ市民アカデミー申込ページ よりお申込みください。

かなざわ市民アカデミー



かなざわ市民アカデミー  
申込ページ

② 電話で申込 076-220-2441（平日9:00～17:45）

③ メールで申込 shiminac@city.kanazawa.lg.jp

記載事項：氏名、ふりがな、郵便番号、住所、電話番号、申込人数

注意事項

- ・定員に達し次第、受付を終了します。
- ・2名分まで申込できます。
- ・申込後の人数変更はできません。
- ・未就学児は、膝の上で受講する場合のみ申込不要です。

LIVE配信をご希望の方

金沢市電子申請サービスにてお申込みください。

かなざわ市民アカデミー申込ページ よりお申込みください。

かなざわ市民アカデミーとは

金沢が誇る地域文化や新たなジャンルから、テーマを一つ取り上げた、段階的に学べる生涯学習講座です。

学びと「出会い」「深め」「広げる」の3ステップで、生涯にわたる自学へとつながります。

ステップ  
1

本講演会で  
学びと出会う

ステップ  
2

映像講座で  
学びを深める

ステップ  
3

図書館・各種催事・現地で  
学びを広げる

映像講座は、どなたでも無料でご覧いただけます。

（11月公開予定）

こちらからご覧いただけます。▶



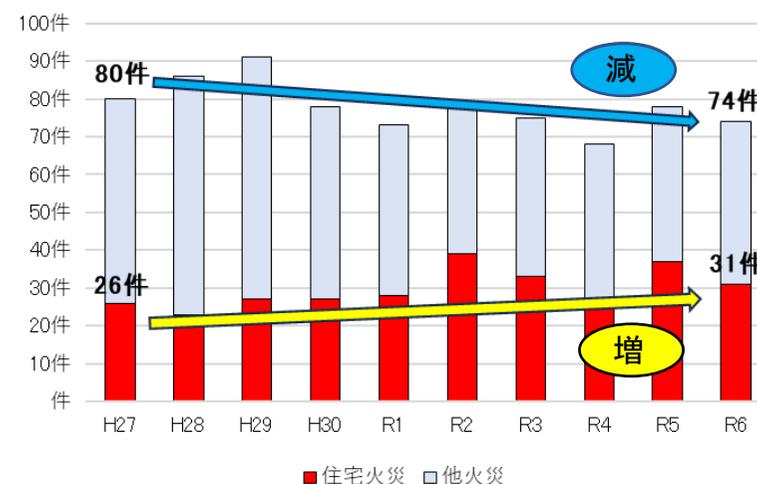
## 重点広報地域における住宅防火広報の実施について

地域社会の高齢化を踏まえ、住宅火災による死者を低減することを目的として、地域における近年の住宅火災発生状況や高齢化率を検討し、「重点広報地域」を定め、これまで以上に市民とのコミュニケーションを図り、町会や民生委員の協力を得ながら住宅防火広報を実施し、住宅防火対策を推進する。

### 【重点広報地域】

| 重点広報地域     | 関係町会連合会                 |
|------------|-------------------------|
| 泉小学校通学区域   | 野町、弥生                   |
| 富樫小学校通学区域  | 富樫校下                    |
| 中央小学校通学区域  | 長町地区、松ヶ枝地区、<br>長土塀、芳齋地区 |
| 西小学校通学区域   | 西校下                     |
| 木曳野小学校通学区域 | 大徳地区の一部                 |

本市における過去10年間の火災件数と住宅火災件数の推移



### 【実施内容】

- 「防火安心講座」の開催  
 地域内の住民を対象とし、複数回実施
- 「住宅防火リーフレット」の配布

### 【実施時期】

令和7年7月～11月 ※地域の実情に応じて柔軟に対応

本市における過去10年間の住宅火災死者の年齢別内訳

